847
112

文化丑年

京都華

狂言

戯場楽屋

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』 請求記号 847-112

ガラス使用

847
112

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』　請求記号 847-112
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』 請求記号 847-112

ガラス使用

姉妹

大切

菊慈童

花

中村の下山

お勤めさん

切狂言 心中紙屋治兵衛

午秋万家楽 口

文化十ほ年十丑正月七日より

三東白川楽屋

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』 請求記号 847-112

ガラス使用

手擦禁帳無用

江戸北側芝居町
狂言書肆

前狂言 武知光秀 真柴久吉 二月大吉日 太閤記 五段續

平井權八 須成兄弟 上中下

名槪鏡 鼠小紋

浅草 雲龍和尚著
白川格之永下拔町 ゑや久入板

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』　請求記号 847-112
ガラス使用

市村座芝居番附

仮名手本忠臣蔵

大序

松本幸四郎　市川染五郎
市川海老蔵　坂東三津五郎
坂東彦三郎　中村芝翫
中山安兵衛　嵐　璃寛
中山安兵衛妻　嵐　小六
小浪　市川門之助
千崎弥五郎　市川男女蔵
大星力弥　市川団子
大星由良之助　松本白鸚

二段目

松本幸四郎
市川海老蔵
坂東三津五郎
坂東彦三郎
中村芝翫
嵐　璃寛
嵐　小六
市川門之助
市川男女蔵
市川団子
松本白鸚

三段目

松本幸四郎
市川海老蔵
坂東三津五郎
坂東彦三郎
中村芝翫
嵐　璃寛
嵐　小六
市川門之助
市川男女蔵
市川団子
松本白鸚

四段目

松本幸四郎
市川海老蔵
坂東三津五郎
坂東彦三郎
中村芝翫
嵐　璃寛
嵐　小六
市川門之助
市川男女蔵
市川団子
松本白鸚

五段目

松本幸四郎
市川海老蔵
坂東三津五郎
坂東彦三郎
中村芝翫
嵐　璃寛
嵐　小六
市川門之助
市川男女蔵
市川団子
松本白鸚

六段目

松本幸四郎
市川海老蔵
坂東三津五郎
坂東彦三郎
中村芝翫
嵐　璃寛
嵐　小六
市川門之助
市川男女蔵
市川団子
松本白鸚

七段目

松本幸四郎
市川海老蔵
坂東三津五郎
坂東彦三郎
中村芝翫
嵐　璃寛
嵐　小六
市川門之助
市川男女蔵
市川団子
松本白鸚

八段目

松本幸四郎
市川海老蔵
坂東三津五郎
坂東彦三郎
中村芝翫
嵐　璃寛
嵐　小六
市川門之助
市川男女蔵
市川団子
松本白鸚

九段目

松本幸四郎
市川海老蔵
坂東三津五郎
坂東彦三郎
中村芝翫
嵐　璃寛
嵐　小六
市川門之助
市川男女蔵
市川団子
松本白鸚

十段目

松本幸四郎
市川海老蔵
坂東三津五郎
坂東彦三郎
中村芝翫
嵐　璃寛
嵐　小六
市川門之助
市川男女蔵
市川団子
松本白鸚

十一段目

松本幸四郎
市川海老蔵
坂東三津五郎
坂東彦三郎
中村芝翫
嵐　璃寛
嵐　小六
市川門之助
市川男女蔵
市川団子
松本白鸚

千秋万歳寿万代

又化十四年十丁丑三月三日より
三番目川柳下佐町　つるや又三郎板

常盤津松代太夫
常盤津小松吉夫

四條南側大芝居
芝居番附

勝関源氏

前狂言　鞍馬山嫁脅の初陣

西ノ條小二世の馬庭

狂言　役者名のしるし

九代目　市川団十郎　小団次
　　松本幸四郎　高麗蔵
　　坂東三津五郎　彦三郎
　　中村芝翫　嵐　璃寛
　　嵐　小六　市川門之助
　　市川男女蔵　市川団子
　　松本白鸚

つぎうへ　名のしるし

中山安兵衛　市川海老蔵
大星由良之助　松本幸四郎
千崎弥五郎　坂東三津五郎
大星力弥　市川団子
小浪　嵐　小六
中山安兵衛妻　嵐　璃寛
斧九太夫　中村芝翫
原郷右衛門　坂東彦三郎
矢間重太郎　市川男女蔵
竹森喜多八　市川門之助
鷺坂伴内　松本白鸚

絵入
五冊

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』　請求記号 847-112
ガラス使用

名代亀谷桑之烝

名代都万太夫

切狂言

客入ノ模様

艶姿女山満

艶難女蝶奴

揚げ詞

五節句

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』 請求記号 847-112

ガラス使用

擇艶雙蝶紋日

松嶋萬歳楽可

下女おそか	津国屋	長頭丸	津国屋	岩井半四郎	沢村源之助	沢村源之助	沢村源之助	沢村源之助	沢村源之助
入坊	瀬川菊之丞	於本左衛門	瀬川菊之丞	瀬川菊之丞	瀬川菊之丞	瀬川菊之丞	瀬川菊之丞	瀬川菊之丞	瀬川菊之丞
のでの	嵐雪	嵐冨十郎	嵐雪	嵐雪	嵐雪	嵐雪	嵐雪	嵐雪	嵐雪
姫おつや	山下金作	文化十四年丁丑三月九日ゟ	山下金作	山下金作	山下金作	山下金作	山下金作	山下金作	山下金作
奴市	市川門之助	三桝白川橋下堤町いづゝや又左衛門	市川門之助	市川門之助	市川門之助	市川門之助	市川門之助	市川門之助	市川門之助
手代桂介	市川門之助		市川門之助	市川門之助	市川門之助	市川門之助	市川門之助	市川門之助	市川門之助
そのゝ	嵐雪		嵐雪	嵐雪	嵐雪	嵐雪	嵐雪	嵐雪	嵐雪
番人	嵐雪		嵐雪	嵐雪	嵐雪	嵐雪	嵐雪	嵐雪	嵐雪

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』 請求記号 847-112

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』 請求記号 847-112
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』 請求記号 847-112
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』 請求記号 847-112

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』 請求記号 847-112

ガラス使用

切狂言 場所請

前狂言 菅原傳授手習鑑 大序より

狂言能者 千秋万歳楽 一番

切狂言 宿無團七 上中下

作者 三升屋二三治

作者 三升屋二三治

千秋万歳楽寿

作者 竹柴其水

頭取 狂言作者

作者 竹柴其水

前狂言 重宝記 大序より三段目まで

作者 竹田縫之助

竹田からくり 細工人形浄瑠璃

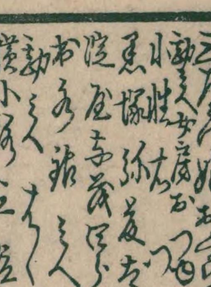
作者 竹田縫之助

切狂言 義経腰越状

作者 竹田縫之助

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』　請求記号 847-112

ガラス使用



前狂言
小狐の子狐にお化の稽古
八方九尾狐入
仇討賀茂祀
代蝶千屋富貴鑑
絞り場

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』　請求記号 847-112
ガラス使用

後常三左の
細川義人

三都名物

書字之章

上下

切々月花の切なる古まや八ツ三ツ
言狂 々月秋朝の深き一ツ 丹波や若の

ちまき

古まや八ツ三ツ
こんぶや二ツ
大坂や五ツ
人形や六ツ
京や九ツ
長崎や六ツ
雲龍や八ツ
堺のこりう八ツ
名ごり人形おさの
仲蕨おもちく
うさゆのおつう
尾張やまる次左衛
秀ひらや五ツ
大木戸ぢや

風流大おどり

作者 三代目 お勤やし
振付 三代目 お勤やし

千秋万歳楽寺

岡崎女郎衆

道行

三都名物

書字之章

上下

文化十四丁丑七月十日より
東二本目川橋上幅町いつこや又兵衛板

六角堂境内

芝居而已

狂言

崇禅寺馬場

繪入
七冊物

前狂言
今のむらしも打ば
拳勝ちるもの故に

諸国噂大評判

津川本吉

文化十四丁丑七月十日より
東二本目川橋上幅町いつこや又兵衛板

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』 請求記号 847-112
ガラス使用

切狂言

伊勢音頭恋寝刃 上中下

福岡みつぎ
[illegible]
[illegible]
入[illegible]
太夫[illegible]
藤田[illegible]
丈[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
娘きさき
中居つるの
おむおこん

大切 都大おどり

文化十四年丁丑七月廿日より

狂言作者

三条白川橋下ル堤町 [illegible]

料理人喜助
今田万二郎
[illegible]
[illegible]
[illegible]
奴 林平
[illegible]
[illegible]
正直正太夫
[illegible]
なかゐ 万の
藤浪左ぜん

四條南側
大芝居ニ而
狂言番附

名代 [illegible]
代 都万太夫

前狂言 [illegible]廓大通

渡海
五万里

第壹 [illegible]

第貳 [illegible]

第參 [illegible]

第四 [illegible]

十六

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』　請求記号 847-112
ガラス使用

第五

切狂言 岡田以蔵 上中下

上ノ巻　深川乃もん　桜よそほれだん

中ノ巻　龍馬乃もん　まことうもれだん

下ノ巻　砂川乃もん　竜しぐれだん

大切 おりゅげのふくつま 魁風情

嵐徳三郎相勤申候

やくしゃうへ名ばけ

前狂言 業種廓大通

やくしゃうへ名ろくしゃ

大通初春新興盛田幸十郎

まんちゃや宗八　小松屋

喜代川　桜屋

清水一怪　庵屋

鎌本丹下

中の巻　丹平

ろうそく屋

けいせいの高尾

こしえおしげ

宗之丞実弁

けいせい名山

月清　月神

神おかい名

大通 業種廓

やくしゃうへ名ろくしゃ

代名

今木仏

小田原

おそめ清水

戸田伸

屋敷良

小林川光平

佐竹千鳥

大屋伸

相良兵庫

小田光

龍谷寺

嵐徳三郎

市川基業

市川基九郎

嵐富九郎

村山辰之助

中村三之丞

嵐徳三郎

市川基業

嵐富九郎

松村辰之助

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』 請求記号 847-112

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』　請求記号 847-112　　ガラス使用

四條南側
大芝居而已
名題揃

時代太閤記 聚樂の風流 楢根鳳輦 十一幕

代作者 竹本春太夫

其比の飯沼氏忠孝乃實錄

第壹

第貳

第三

桝木町のおりつ
清水妻のきの
清水女のまことに

おりつ 桃山
きの 松林

千龍万歳楽寿

三三 竹本春太夫
野沢太三郎
中村芝翫

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』 請求記号 847-112

ガラス使用

第四　忠義の奴よ此方へ出よ

第五　忘路の九千太を縛て来る縄の掛

第六　九十九の籠に奴れ舞ざる春の蝶や山吹

第七　うつろうさびしげなるの憂の女主

第八　阿弥陀ぢの犯人能知不貞婦女横死の舞乃形

第九　権現の神ぜんに

切狂言　檀浦兒軍記　琴責の段

やくしゃうく名のり

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』 請求記号 847-112

ガラス使用

切狂言

檀浦兒軍記

琴責乃段

いわゐが右之
えん沢六郎
けんせいあこや
らくぶの三名
名ごみせん
浅ぐ
澤潟権
之助
線

竹山
文市
田中
三名

竹本摂津
豫澤
掾

千秋万歳樂可

文化十酉年十二月九日

京四川橋東北横町
和泉屋又兵衛板

所持

前狂言

戀女房染分手綱

拾一幕

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』　請求記号 847-112

ガラス使用

切狂言 猿史詞 上下

文化十四年丁丑九月十三日

狂言綺著

京二条白川橋下ル

第壹

第貳

鎮西八郎為朝外傳 椿説弓張月 前篇 五巻

為朝外傳 椿説弓張月 前篇 五巻
曲亭主人 編次
北尾重政 画図

寛政南側大芝居附狂言番附
代名 柳亭種彦

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』　請求記号 847-112
ガラス使用

第参

源義朝智斗我汝を遠る事
并兄弟對面の事

第四

八帝為朝石山温泉入湯乃事
并武勇我儘の事

第五

鬼夜叉嚴屋よ洗濯を業る事
并新院擅上形勢の事

誓言清盛

やくしやうへんのしばい

中之巻

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』　請求記号 847-112

ガラス使用

源氏青表紙

千種万歳楽可

文化十四年十月十五日ゟ

源氏青表紙

翁嵐巻之助

立役女形座附

十三鐘

絹懸柳

娘婿入

庭訓

大序ゟ大切まで

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』 請求記号 847-112

ガラス使用

第壹　百番乃内　あのふの浦の廻

第貳　なにはへぐもえのうらなみ　二笠山の廻

第參　ふるさとの神のさぐらの夢　十二滝の廻

第四　蒼海原ぞ白くかがやく　吉野川の廻

第五　七夕のあふや逢瀬の通路　二瀬堂の廻

第六　百敷や　慈みをぞ専

第七　三重作　横笛堂の廻

やく〳〵やかへる波の静かなる紙よき堂

やく〳〵やかへる波の静かなる

第壹　吉野三ツ巴　猪人後八郎

第貳　八条大将仕丁　平家の公達

第參　白丹前　やつこの大関之助

第四　やつこの大関之助　猪人左衛門

第五　文和の頃　つゞきの世界

第六　平家公達　教経やおく

第七　実方の　うつゝの夢

つゞきくの乃〳〵

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』 請求記号 847-112

ガラス使用

四条北側
大芝居両
顔見世
狂言番附

名代　亀谷粂之丞
　　　早雲長太夫

翁　山嵐巻之助
三番叟　中村小市
三番叟　山嵐馬太郎

立役女形座附御目見江仕候

十三鐘
絹懸柳
妹背山婦女庭訓
大序より大切まで

千穐万歳楽大叶

文化十四年丁丑十一月吉日より

長唄　竹山豊吉
三味線　文本卯三郎

浄瑠璃　竹本小富太夫
　　　　竹本富士太夫
　　　　竹本伊勢太夫
　　　　竹沢大和
三味線　鶴沢久吉
　　　　鶴沢正次郎

狂言作者
狂言作者
狂言作者
狂言作者

頭取
頭取

京二条白川橋下ル町　本屋又三郎板

後狂言

傾城浅間座敷八景 上下

大切

女鉢木

(ありわらなかひらのさき)

あさ山あそ[illegible]
会[illegible]小[illegible]
[illegible]りて[illegible]さん
太[illegible]
[illegible]えさ[illegible]
[illegible]へこもなう
[illegible]え松[illegible]
[illegible]八
[illegible]す[illegible]
さくま[illegible]二
[illegible]
[illegible]のや[illegible]

嵐馬之[illegible]
中山文七
坂東岩五郎
浅尾[illegible]
嵐[illegible]
尾上[illegible]
中村[illegible]
中村松[illegible]
浅尾[illegible]
中山[illegible]
三[illegible]五[illegible]
嵐[illegible]十[illegible]

[illegible]のやま十[illegible]
坂[illegible]
[illegible]町[illegible]れぜん
[illegible]おれ[illegible]
げい[illegible]
[illegible]房[illegible]
[illegible]
[illegible]二
[illegible]のやま[illegible]
巳や八八

姉白[illegible]
[illegible]玉[illegible]
[illegible]安[illegible]
[illegible]
[illegible]

坂東[illegible]
浅尾奥[illegible]
尾上[illegible]山
中村[illegible]松[illegible]
坂東[illegible]
中村[illegible]右[illegible]
浅尾[illegible]
市川[illegible]
中山[illegible]

中山[illegible]
中山[illegible]
坂東[illegible]
嵐[illegible]三[illegible]

妹背山婦女庭訓

(いもせやまをんなていきん)

[illegible]三[illegible]
[illegible]人[illegible]八[illegible]
八[illegible]和[illegible]
仕丁[illegible]
の[illegible]
[illegible]の[illegible]
やけの[illegible]
[illegible]人[illegible]
文[illegible]
つゞの[illegible]
[illegible]
[illegible]やおく[illegible]
[illegible]女の[illegible]
[illegible]くの[illegible]
まの[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]の[illegible]
[illegible]

嵐[illegible]
嵐馬[illegible]
市川[illegible]
[illegible]
[illegible]
中山文[illegible]
中山文[illegible]
坂東[illegible]
坂東[illegible]
坂東[illegible]
坂東[illegible]
浅尾[illegible]
浅尾[illegible]
中山[illegible]
中山[illegible]
嵐[illegible]
嵐[illegible]
尾上[illegible]
尾上[illegible]
中村[illegible]
中村[illegible]

[illegible]太夫

(つぎさくら[illegible])

[illegible]
[illegible]
[illegible]七
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
三[illegible]
三[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
坂東[illegible]
坂東[illegible]
三[illegible]
三[illegible]
坂東[illegible]
[illegible]

四條南側大芝居ニ而顔見世ニ名題ニ而狂言ニ而

翁中山鶴吉 千歳 中山照治郎 助

立役女形座附 御目見ニ仕候

前狂言 東錦画

なをし祢やまの乃ぞん
仕るがおかめぞん
志ゑさんのだん

千龍万歳楽 一ト

文化十ぼ癸丁丑十一月廿日より

長二 唄 竹山豊吉 文知助

津嶋瑞 三味線 竹本小宝士 竹本宝天 竹本住和 大沢桃 清元延久 清元延次 弟子

狂言 言能者 狂言 言能者 狂言 言能者

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』 請求記号 847-112

ガラス使用

前狂言 都鸚花五葉 全冊

切景夏化粧六歌仙

やくしゃ名づけの事

前狂言 東鑑富士詣 三の口 三の切

名代 都万太夫 名代 布袋屋梅之丞

やくしゃ名づけの事

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』 請求記号 847-112　ガラス使用

847
112

切狂言景清

化粧六歌仙

千秋万歳楽

文化十四年十丁丑十一月十五日より

国立国会図書館　　タイトル『芝居番附集』　請求記号 847-112

ガラス使用